

清里区における 農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業 の活用について

実施主体：一般社団法人櫛池農業振興会



2023/10/6

一般社団法人櫛池農業振興会

|

新潟県上越市清里区とは



新潟県上越市の概要

- ✓ 平成17年、14市町村の合併により誕生 19年に特例市へ移行
- ✓ 人口は約18万人
- ✓ 面積は973km²
- ✓ 新潟県の南西部に日本海に面して位置
- ✓ 古くからの交通の要衝（直江津港、北陸自動車道、J R北陸本線等）
- ✓ 三大都市圏とほぼ等距離
- ✓ 多様な海・山・大地に恵まれた自然豊かな地域



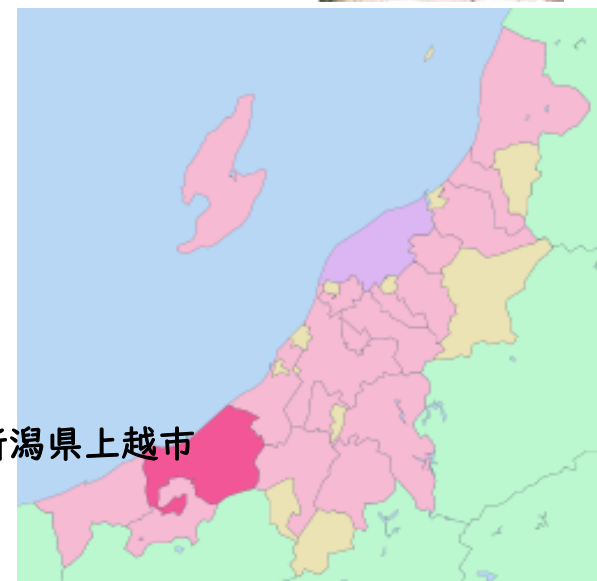
清里区の概要

- ✓ 合併前は中頸城郡清里村
- ✓ 人口は883世帯 2,397人（R5.8月現在）
- ✓ 農業が主な産業
- ✓ 冬は2 mの豪雪地域

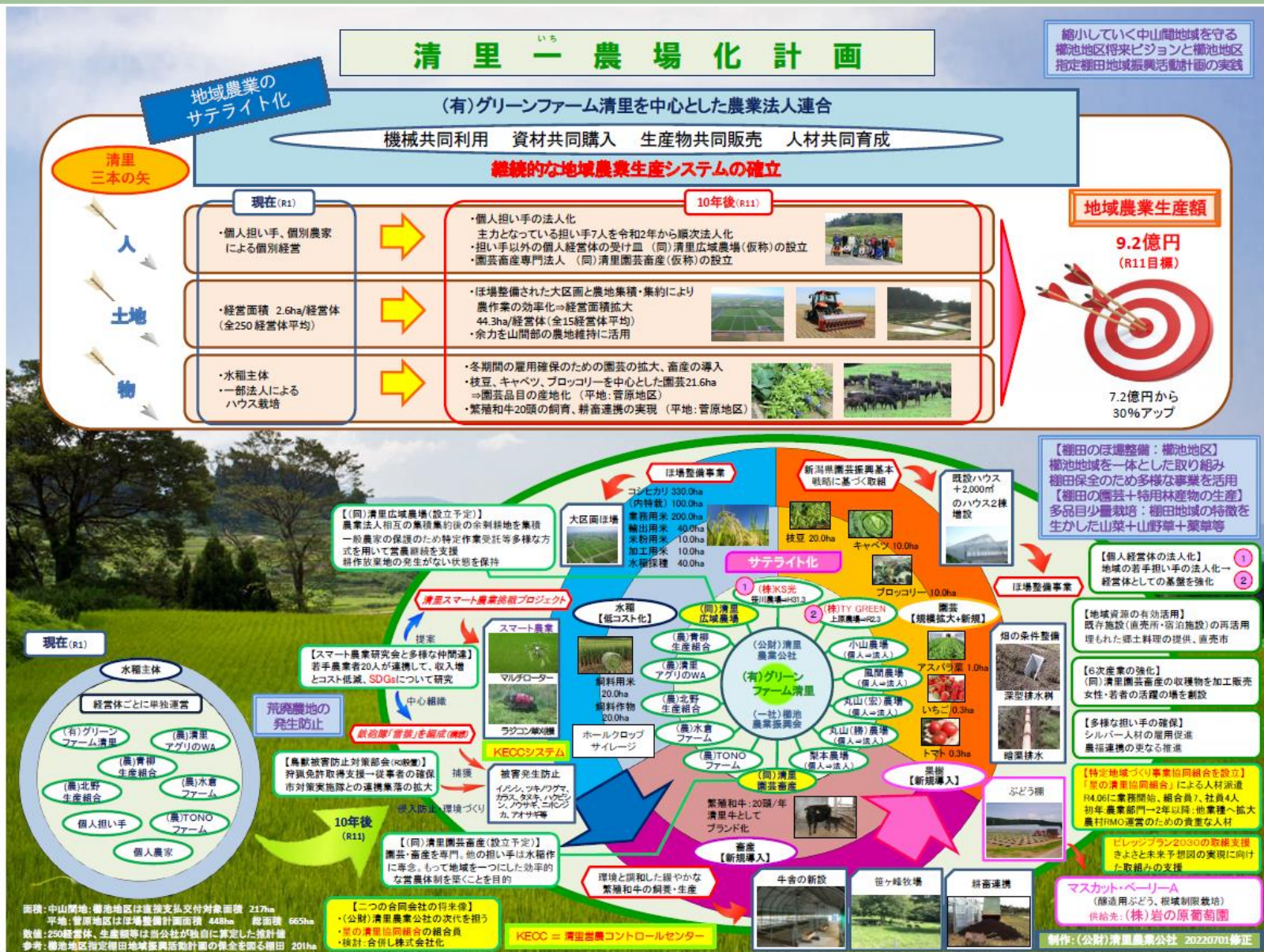


上越市清里区

新潟県上越市



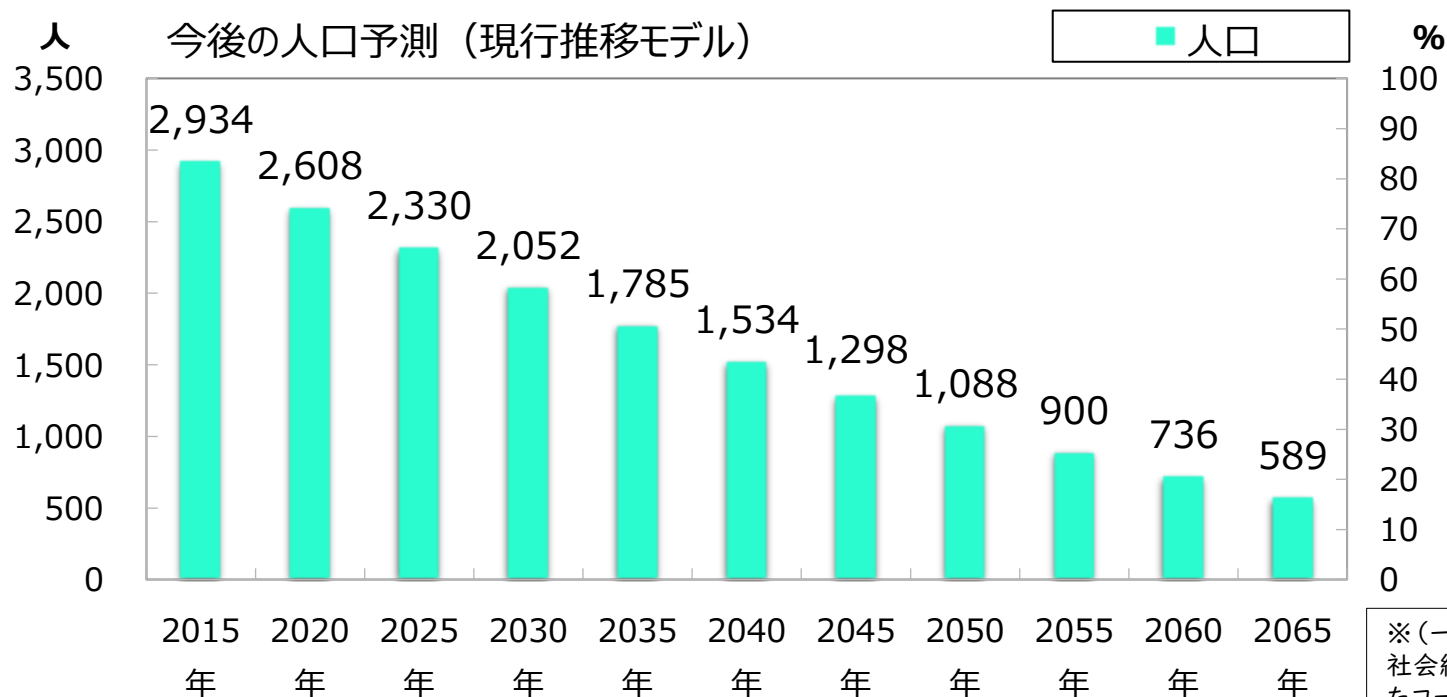
清里区における農業分野での取組について



農村RMO形成推進事業 取組まで

令和3年：新潟県農林水産部事業「ビレッジプラン2030」取組開始

- ✓ 1年目（R3） 地域住民ワークショップにて現状把握 未来予想図作成
- ✓ 2年目（R4） 具体的なプラン作成 →プラン実施の資金は？
- ✓ 3年目（R5） 作成したプランの実践 →プラン実施のために新たな事業を



1 農の広場

→ ① **農育連携**

(教育機関と連携して区内の子どもたちが農業を学ぶ機会を提供)

(取組主体：区内農業者)

2 山の広場

→ ② **坊ヶ池周辺**などの**地域資源**の活用

(取組主体：櫛池農業振興会)

3 里の広場

→ ③ **就労場所**の確保や**子育て**支援

(取組主体：「きよさと未来予想図」をつくる会)

4 住むところ

→ ④ **空き家**などを活用した住まいの確保

(取組主体：「きよさと未来予想図」をつくる会、上越市)

農育連携

「農」業だけでなく こどもの「育ち」
「農」村の暮らし



ビレッジプラン2030から生まれたプロジェクト

■ きよさと朝市



ビレッジプラン2030から生まれたプロジェクト

■秋の味覚を楽しむ会in清里



2023/10/6

一般社団法人櫛池農業振興会

8

農村RMO形成推進事業 1年目

■ビジョンづくり

コンサルタントと業務委託契約

(次年度以降の展開へ向けた調査を含む)

■3本柱で実証事業

- ✓ 農用地保全 …小中学校との連携・ハーブ薬草など植栽/加工
- ✓ 地域資源活用…きよさと朝市・体験型プログラム
- ✓ 生活支援 …こども食堂・多世代交流拠点創設

■運営組織の形成へ向けた準備

- ✓ 先進地の視察を予定
(地域づくり先進地1回／農村RMO形成推進事業2年目取組の地1回 計2回)
- ✓ プロジェクトリーダー向けワークショップ1回
- ✓ 関係者向け初級ワークショップ1回
- ✓ 全体でのワークショップ1回

清里区農村RMO 個別プロジェクト進捗

1) 空き家活用「水草のたなか」(地域資源活用・生活支援)



清里区農村RMO 個別プロジェクト進捗

2) 「星の清里ハーブプロジェクト」(農用地保全)

星の清里ハーブグラウンド

植栽・イベント

内容	棚田地域の遊休地に、多様性植物を新たに栽培する
場所	上中條、隕石落下公園周辺 他
目的	・手がかからないものに絞り、地域で活用する ・都市部や全国各地のハーブ好きな方へ向けたイベントを実施する
講師	木村正典 氏



星の清里ハーブスクール

講座・加工

内容	季節ごとの植物を使い、生活利用に取り入れる
場所	棚田加工施設 地区内集会場
目的	・身近にある植物の活用を知る ・地域内で新たな活動グループを育成していく ・清里ならではの加工品へ繋げていく
講師	五十嵐郁代氏
協賛	グリーンフラスコ株式会社

連動

後援：NPO法人日本メディカルハーブ協会・上越市(予定)

清里区農村RMO 個別プロジェクト進捗

3) 「こども食堂 【Cha-ya】」(生活支援)



イラスト kucci

○子どもを真ん中に置いた多世代交流の地域の居場所
参加に条件がないー78.4%

高齢者も参加ー62.7%

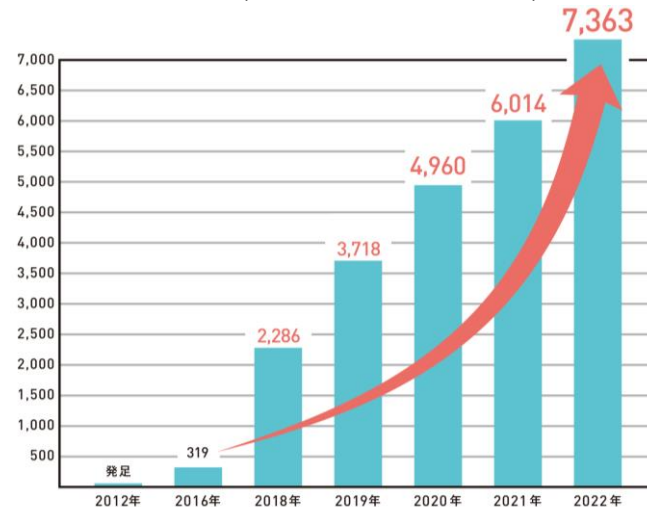
多世代交流が主たる目的ー57.8%

生活困窮者限定ー5%

子ども専用ー4%

こどもが1人でも行ける場所

○2022年時点で全国に7,363箇所（前年比1,349箇所増）



2018年以降は認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ、および地域ネットワーク団体調べ。2016年は朝日新聞調べ

新潟県内：130か所（2021年：101か所） 充足率33位
上越市内：2か所のみ（いずれも月1開催）

清里区農村RMO 今後の活動イメージ

1年目で「清里農村RMO」事業の周知



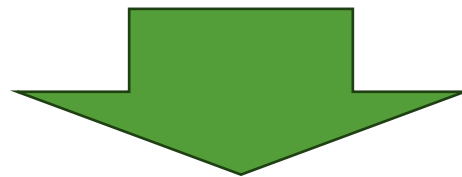
地域内関係者（関係団体）からそれぞれの視点での課題を共有



立案済みプロジェクトの推進／新規プロジェクト展開



プロジェクト進捗に伴いプロジェクトを担う次世代リーダー育成



各プロジェクトリーダーが集まることで、

【清里版農村RMO協議会】が発足する



農育連携実現の先を目指して